◀ピアノについて児童に説明する今川さん（写真中央）

▲今川さんの演奏で合唱する児童ら

一流の音色にうっとり（11/17）

福井県出身で、国内外で活躍するピアノ奏者の今川裕代さんによる学校訪問コンサートが、気山小学校で行われました。

学校訪問コンサートは、子どもたちに間近で一流の音楽に触れてもらおうと行われているもので、国際的にも評価が高く、また、若狭町ふるさと大使を務めている今川さんを招いて行われました。

今川さんが、ベートーヴェンやショパンの曲を演奏すると、児童らは澄んだ音色にうっとりと聴き入っていました。最後は、児童らが「Believe」を今川さんの伴奏で合唱しました。

この学校訪問コンサートは、三宅、岬、明倫の各小学校でも行われました。

学べる幸せ（11/19）

三方中学校でホームカミングデイが行われました。

ホームカミングデイとは、学校の取り組みを理解してもらうことを目的に、在学生の家族や卒業生などを招待する日のことで、最近では、大学などで広く行われているものです。

この日は、公開授業や合唱コンクールが行われたほか、中学校の歴史や生徒らへのメッセージなどがスライドで紹介されました。

内藤校長がスライドで、「終戦からわずか2年後に中学校が創立されたのは、未来をつなぐのは子どもたちという地域の強い思い」と、中学校で学ぶ大切さを伝えていました。

▲中学校の歴史や生徒らへのメッセージをスライドで見る生徒ら

▲鳥浜貝塚での研究などについて討論するパネラー

50年では語りきれない（11/19）

鳥浜貝塚発見50周年記念した若狭町歴史環境講座が、県立三方青年の家で行われました。

講座では、当時の発掘調査にかかわった国際日本文化研究センター教授の安田喜憲さんら6人の研究者がパネルディスカッションを行い、さまざまな立場から発掘時の様子や、今後の展望などを語りました。

当時の調査では、樹脂を使った地層断面のはぎ取りや、花粉などからの環境復元など新しい試みが行われ、若手研究者の育成や考古学の研究に大きな影響を与えたと紹介され、訪れた約250人の参加者らは、改めて鳥浜貝塚の魅力を感じていました。

秋の収穫を祝おう（11/20）

◀つきたてのお餅に並ぶ来場者

▶研修生や卒業生が栽培した野菜などを購入する来場者

かみなか農楽舎の収穫祭が行われました。

収穫祭は、同舎が設立された 2002 年から毎年開催されていて、今年で 10 年目を迎えました。

収穫祭では、研修生や卒業生が栽培した野菜などの直売のほかに、伝統野菜「山内かぶら」を使ったかぶら汁や美方高校の食物科の生徒が考案した「青梅マドレーヌ」も販売され、早いものは昼を待たずに完売するものもありました。

他にも、地元「撫子太鼓」の演奏やコシヒカリなどが当たる輪投げ、大人気の餅つきなど、会場は収穫の喜びで賑わっていました。

電光石火の勝負（11/20）

第 35 回福井県団体対抗かるた選手権大会が、県立三方青年の家で行われました。

大会には、県内から有段者の部が 6 チーム、無段者の部が 18 チーム参加し、うち若狭町から有段者の部 1 チーム、無段者の部 3 チームが出場しました。

会場では、選手らが下の句が書かれた札を集中しながら見つめ、上の句が読まれた瞬間に手を伸ばしていました。

▲一瞬で決まる真剣勝負を繰り広げる選手ら

有段者の部　優　勝「みはま気流」（美浜町）
　　敢闘賞「わかさ湖風」（若狭町）
無段者の部　優　勝「ホワイトウイング金津」（あわら市）
　　敢闘賞「わかさ疾風」（若狭町）

税ってなあに？（11/22）

◀税について知っていることを黒板に書く児童ら

▶税金教室の様子

みそみ小学校で税金教室が行われました。

税金教室では、税務署や町の税務担当の職員、公認会計士などが、税金がどのように社会で使われているかを児童らに説明します。

この日、町の税務住民課の山形主事が税金教室の講師として教壇に立ち、税金が公共サービスや安全、安心のまちづくりに貢献していることを説明しました。

説明を聞いた児童らからは、「税金はいらないと思っていたけど、必要なものだとよくわかった」と話していました。

確定申告は 2 月 16 日から 3 月 15 日までとなっていますので、期間中の申告をお願いします。

◀楽しそうに調理する参加者

▲出来上がった料理

楽しく卵を極める（11/24）

キッチンスタジオ DE 魅力アップセミナーが、パレア若狭で行われました。

このセミナーは、計 4 回の料理教室を通じて楽しく交流し、自分の魅力を高めようとする企画で、町内在住の独身男女 24 人が参加しています。

この日は、「卵を極める！」をテーマに、青池調理師専門学校の青池睦子理事長から、薄焼き玉子の茶巾寿司と出し巻き玉子、山内かぶらを使った簡単茶碗蒸し、いちごの泡雪羹（かん）の 4 品を習いました。

参加者の中には、慣れない手つきの方もいましたが、グループで助け合いながら、楽しく調理し、料理の出来上がりに満足していました。

情報はきめ細かに、迅速に（11/25）

町では、住民や各種団体とで構成する「原子力発電若狭町環境安全対策協議会」を設立しました。

この日、町役場で設立総会が行われ、公募で選ばれた住民 2 人を含む 33 人を委員に委嘱しました。

設立総会では、規約や役員について承認した後、経済産業省原子力安全・保安院の職員から、原子力発電の現状や、県内原子力発電所の安全対策などについて説明を受けました。

委員からは、きめ細やかな情報発信や避難経路の整備などについて意見が出されました。

今後は、電力事業者などに原子力に関する説明を求めたり、意見交換を行っていく予定です。

▲委員を代表して委嘱状を受け取る武田議長（写真左）

▲熱戦を繰り広げる参加チーム

勝負はハードです（11/27）

第 6 回若狭町体育協会長杯争奪ソフトバレーボール大会が三方体育館で行われました。

この大会は、気軽に楽しめるスポーツを通じて、町民の交流を図ることを目的に開催されています。

今回、町内 18 チームが出場し、各コートで寒さを吹き飛ばす熱戦が繰り広げられました。

試合では、選手のするどいアタックや、タイミングの合ったブロックなどの好プレーに、熱のこもった声援が送られていました。

試合結果

優　勝　上　瀬
準優勝　梅の里
3　位　三　宅

▲熱戦を繰り広げる選手ら

子どもだって負けられない（12/4）

第６回若狭町子ども会卓球大会が上中体育館で行われました。

この大会は、卓球を通じてスポーツの楽しさを味わうとともに、町内の子どもたちの交流を深める大会として開催されています。

この日、男女合わせて84チームが参加し、リズミカルなピンポンの音を会場内に響かせながら、熱のこもった試合が繰り広げられました。

団体の部
　男子の部　優勝：ビクトリー若葉
　女子の部　優勝：天徳寺Ａ
個人の部
　男子の部　優勝：小川　拡さん（若葉）
　女子の部　優勝：森川有希さん（鳥浜）

冬の風物詩が始まりました（12/5）

冬の風物詩となっている「たたき網漁」の初漁が行われました。

たたき網漁は、三方五湖のひとつ三方湖で行われている伝統的な漁法で、竹で湖面を勢いよくたたくことにより、水温が下がり湖底にひそんでいる魚を驚かせ、仕掛けた刺し網に追い込む全国でも珍しい漁です。

この日、鳥浜漁業協同組合の舟３隻が出漁し、湖面をバシャーンとたたきながら、舟を進めると体長40～45cmのフナが約30匹網にかかりました。

三方湖のフナやコイは、甘みがあって歯ごたえが良いのが特徴で、刺身や煮付けで味わいます。

この漁は、３月頃まで行われる予定です。

▲竹で勢いよく湖面をたたく漁師

◀森下町長から表彰を受ける隊員

▲機動隊員（写真手前）から護身術の指導を受ける隊員

年末年始の安全と安心（12/8）

防犯隊と安心安全まちづくり推進会議による年末特別警戒出動式が、Ｂ＆Ｇ海洋センターで行われました。

特別警戒は、年末年始に向けて犯罪の多発が予想されることから、犯罪を未然に防ぐことを目的に、期間中、警察や防犯隊などがパトロールを強化するものです。

この日は、出動式にあわせて功労防犯隊員の表彰も行われ、受賞した隊員らは、改めて防犯に対する意識を高めていました。

その後、福井県嶺南機動隊員から護身術を習い、もしもの場合に備えて、隊員らは真剣な表情で指導を受けていました。

絆（きずな）～対話と実行～

若狭町長　森下 裕

「気づかされた教訓 ～１年の締めに当たって～」

世界中が驚きと悲しみに包まれた「東日本大震災」から早９か月が過ぎました。

３月11日を境に、私たちの生活や思考は大きく変化しました。何でも手に入り、便利な世の中に慣れ親しんでしまった私たちですが、この震災を機に「心の豊かさ」、「人と人との絆」の大切さを再認識することとなりました。

９月に開催しました若狭町まつりには、東日本大震災で被災した宮城県東松島市の大曲小学校の子どもたちを招待し、町内の小学生と交流を深めるとともに、楽しい思い出を作っていただけたことと思っています。その後、校長先生からいただいたお礼の手紙には、子どもたちやそのご家族、地域の方々、そして学校の先生方のご苦労やこの震災で得た非常時の対応など、実体験をもとにした大変貴重な内容が震災当時の生々しい現場の写真とともに綴られていました。

私も11月に東松島市へ訪問する機会を得、子どもたちにも会うことができました。未だ復興には程遠い被災地ではありますが、子どもたちの元気な様子を拝見し、私の方が元気をもらい帰ってきました。

長引く景気の低迷や頻発する自然災害など、私たちを取り巻く環境は大変厳しいものですが、11月に発表された「47都道府県の幸福度に関する調査」で福井県は「幸せ度日本一」の評価を得ました。この調査は、ヒマラヤにあるブータン王国で導入されている「国民総幸福量」の考え方を参考にしたものです。ブータン王国は発展途上の国ではありますが、国民の多くが「幸せ」と感じている国です。

「幸せ」の感じ方は人それぞれではありますが、東松島市の子どもたちの笑顔を見ていると、人はどんな困難な状況の中でも幸せを感じることができ、そのエネルギーがより良いまちづくりの原動力になっているのだと思います。

平成24年も皆さんと共により良いまちづくりに向け一歩ずつ確実に歩んで行きたいと思っております。

「幸せ度日本一」の若狭町を目指し、平成24年もよろしくお願いいたします。

広報クイズ

しりとりうずまきクイズ

◀◀◀携帯でアクセス
メールでも応募してネ

■応募方法■

キーワードを解いて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。8つあるピンクのマスの文字をアルファベット順に並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想や意見、住所、氏名を書いて、「〒919-1393若狭町企画情報課」（住所は省略可）まで送ってください。電子メールでも受け付けます（kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp）。正解者の中から抽選で５人に図書カードが当たります。当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締切１月16日（月）必着。

◇キーワード◇

①正月用の丸いお供え餅のこと
②幼いころ竹のおもちゃなどで一緒に遊んだ、仲の良い友だちのこと
③〇〇〇〇三年柿八年、何事にも相応の年月がかかります
④沖縄県の別称
⑤小浜藩の行方久兵衛が指揮し開削した水月湖と久々子湖を結ぶ水路
⑥小倉百人一首の11番、作者は参議篁
「〇〇〇〇〇
八十島かけて 漕ぎ出でぬと
人にはつげよ　あまの釣舟」
⑦「吉野より上品な熊川葛」と評した江戸時代の漢学者の名前。ヒントは今回の特集にあります。
⑧主に学校や地域で行われ、綱引き・玉入れ・二人三脚などが行われる行事と言えば？

【ヒント】
平成24年大河ドラマの主人公ライバルは、源義朝です。
《答え》　〇〇〇〇〇〇〇〇

①			G	②	
		⑥	A		
C					D
⑤	⑧	B		⑦	
	F				③
E			④H		

3歳でーす

HAPPY BIRTHDAY

このコーナーでは、1月に3歳を迎える町内にお住まいの男の子・女の子に登場していただいています。ご応募いただいた方のみ掲載しています。
今回は平成21年1月生まれの3歳になるお子さまです。

中川　桃奈（ももな）ちゃん

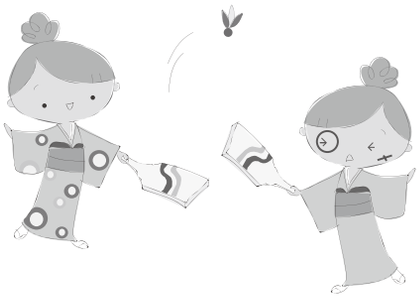
1月10日生まれ（上瀬）

親：恵一・奈緒さん

お父さんとお母さんみたいなスポーツマンに私もなるよ♪

次回は**平成21年2月生まれ**のお子さまが対象です。写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて企画情報課または上中サービス室へ提出してください（メールでの送付も可）。
1月5日（木）必着です。

●問い合わせ　企画情報課　TEL 45-9110
電子メール
kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp
（受信確認のため、必ずお電話ください）



文芸ひろば

俳句

若狭膳俳句会

熊よけの鈴鳴らしてや登下校　下島　通代（末野）
冬空をうつすが如き日本海　四方由紀子（グリーンハイツ）

五湖俳句会

冬の蝿たたき損ねて這ひまどふ　桂田はじむ（岩屋）
鐘楼の一打かなしや冬時雨　吉田多々詩（東黒田）

短歌

かをり歌会

鹿よけに囲ひめぐらす畑には　山口　容子（倉見）
嘲笑ふごと足跡のあり
木枯らしの荒びてあはれ斎庭辺に　須磨　悌（気山）
色とりどりの落葉散り敷く

上中短歌会

朝々を白き軍手にはきかえて　辻本　靖（兼田）
鶴嘴ふれば夕べけだるし
若き日の父知る媼にめぐり逢い　川端美代子（日笠）
手に手を取りて話はつきず

川柳

川柳湖畔

石仏を撫でて血圧下げている　大野　文子（井崎）
夢に見るお洒落してますネックレス　清水　博江（鳥浜）

ほっと川柳

本気だと知ったあの日の別れ　山本　光子（兼田）
そこからは本気出した頑張った　辻本　靖（兼田）

冠句

若狭町冠句の友

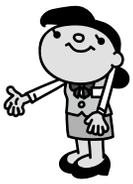
さりげなく心を添えて手を添えて　小林　峯子（三田）
舌つづみ海幸山幸旬を盛る　今川ことね（鳥浜）

情報BOX

若狭町指定金融機関の名称変更

町の指定金融機関となっている三方五湖農業協同組合が合併に伴い、名称が変更となります。

■名称
（変更前）三方五湖農業協同組合
（変更後）敦賀美方農業協同組合
■変更年月日
平成 24 年 1 月 1 日



●問い合わせ
会計課　TEL 45-9100

デジアナ変換放送終了

7 月 24 日でアナログ放送が終了しました。
総務省の要請を受け、ケーブルテレビが期間を限定してデジタル放送をアナログ方式に変換し、アナログテレビでも地上波が視聴できるようになっていましたが、平成 23 年 12 月末をもって終了となります。
地上デジタル放送への対応が、まだお済みでない方は、お早めに対応していただきますようお願いします。

●問い合わせ
美方ケーブルネットワーク
TEL 0770-32-3400
企画情報課　TEL 45-9110

河川の水質を守ろう

近年、河川への油流出事故が多く発生しています。
流出した油などは、側溝や水路を通り川へと流れ出てしまい、川の水が汚染されると魚をはじめ水生生物に影響があるほか、農業や工場、家庭などで川の水を利用している多くの人に迷惑をかけることになります。

■河川の水質を守るために、次のことに注意してください。
・油を側溝や水路、河川に捨てないでください。
・燃料機器への給油中はその場を離れないでください。
・燃料機器や配管を定期的に点検するようにしましょう。

※河川に油が流出した場合、流出油の回収や処理費用は、流出させた人の負担になります。

●問い合わせ　環境安全課　TEL 45-9126

東京の大学へ進学する皆さんへ

講正学舎は、公益財団法人雲浜奨学会が運営する、東京の大学に進学する福井県出身者のためのワンルーム形式の男子学生寮です。
講正学舎では、平成 24 年 4 月からの入舎生を募集しています。

■募集人員
12 人
■学舎所在地
東京都世田谷区松原 2-34-6
■学舎費用
月額 54,000 円～ 56,000 円
（その他、電気代や入舎する際に諸費用がかかります。食事は自炊となります）
■申し込み方法
講正学舎入舎申込書と健康診断書を提出してください。

●問い合わせ・申し込み
公益財団法人雲浜奨学会講正学舎
TEL 03-3327-7800
ホームページ　講正学舎　検索

案内 ふるさと就職フェア in 若狭

地元への若い労働力の確保と定着を図ることを目的に、「2012 ふるさと就職フェア in 若狭」を開催します。

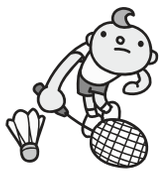
■開催日時
1 月 7 日（土）13 時 30 分～ 16 時 00 分
＊受付は 13 時 00 分から
■開催場所
ＪＡ若狭会館（小浜市遠敷 8-8-1）
■参加対象者（参加企業 30 社予定）
①平成 25 年 3 月大学、短期大学、高専、専修学校卒業予定者とその保護者
②平成 24 年 3 月新規学校卒業予定で就職未内定者とその保護者
③ハローワークおばまに登録している若年求職者（U・I ターン含む）
④若狭地域における若年転職希望者
■内容
・企業別説明コーナーなど

●問い合わせ
小浜公共職業安定所　TEL 0770-52-1260

募集 バドミントン教室のお知らせ

町では、バドミントン教室の参加者を募集しています。

■開催日時
1 月 20 日（金）、27 日（金）、2 月 3 日（金）
19 時 30 分～ 21 時 30 分
■開催場所
上中体育館
■対象者
小学生の部…町内の小学 4 ～ 6 年生の親子
（※児童のみでも参加できます）
一般の部　…一般町民
■参加費
おひとり 100 円
■指導者
若狭町体育指導委員
若狭町バドミントン協会員
■申し込み期限
1 月 13 日（金）



●問い合わせ・申し込み
教育委員会事務局　TEL 45-2222

案内 ふくい看護職就職相談会

福井県看護協会の福井県ナースセンターでは、県内の看護職員を確保することを目的に、「ふくい看護職就職相談会」を開催します。

■開催日時
1 月 16 日（月）～ 27 日（金）（土日を除く）
10 時 00 分～ 16 時 00 分
＊相談時間の予約もできます。
■開催場所
福井県看護協会
■参加対象者
看護職の資格を持つ方で就業希望の方
■内容
・ナースセンターの職員が、就業についての相談に応じ、希望条件に合った求人施設を紹介します。

●問い合わせ
福井県看護協会・福井県ナースセンター
TEL 0776-52-1857

募集 県立盲学校幼児・生徒募集

福井県立盲学校では、平成 24 年度入学の幼児および生徒を募集します。

■募集学部
幼稚部…満 3 歳～ 5 歳までの幼児
高等部…
・本科普通科・保健理療科
中学校を卒業または卒業見込みの方
・専攻科理療科
高等学校卒業または卒業見込みの方
■身体条件
・両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満の方
・視力以外の視機能障がいが高度な方のうち、拡大鏡などの使用によっても通常の文字、図形などの視覚による認識が不可能、または著しく困難な方
■募集期間
1 月 16 日（月）～ 30 日（月）（土日を除く）

●問い合わせ
福井県立盲学校　TEL 0776-54-5280
ホームページ　福井県立盲学校　検索

募集　学ぶ心はいつでも青春！

月に３回程度日曜日に登校し、レポートを提出しながら学ぶコースを利用して、多くの中高年の方が道守高校で学んでいます。

「学ぶチャンスを逃したから」、「退職したから」、「時間に余裕ができたから」など、年齢に関係なく学べる道守高校で、スクールライフを楽しみませんか。

関心のある方は、個人相談会にご参加ください（要予約）。

■個人相談会
1月29日（日）、2月５日（日）、19日（日）、26日（日）、3月４日（日）

■出願期間
平成24年3月14日（水）～16日（金）
平成24年3月22日（木）～23日（金）

●問い合わせ・申し込み
福井県立道守高等学校　通信制　入学係
TEL 0776-36-1184
ホームページ　福井県立道守高校　検索

募集　学びたい！それが入学資格です

放送大学は、文部科学省と総務省が所管の入学試験がない通信制の大学です。仕事をもちながら、自宅でテレビやラジオでマイペースに学ぶことができ、キャリアアップや生涯学習に最適です。

学べる科目は全部で約300科目。心理学や福祉から、自然科学や外国語、経済に関するものなど幅広い内容から、自分の興味のある授業科目を１科目から自由に選ぶことができます。

■出願期間
平成24年2月29日（水）まで

●問い合わせ
放送大学福井学習センター
TEL 0776-22-6361
ホームページ　放送大学　検索

案内　相続登記はお済みですか

福井県司法書士会では、2月の１か月間を「登記はお済みですか月間」と定め、無料相談会を開催します。

不動産名義を変更しておかないと、売買や融資の場合に手続きが順調に進まないほか、長い間放置しておくと、相続権を有する人も増え、権利関係が複雑になり様々なトラブルを招くことも少なくありません。

■開催期間
平成24年2月1日（水）～29日（水）

■開催場所
県内の各司法書士事務所

■相談内容
・登記名義人が先々代のまま
・パートナーに相続させたい
・相続人の中に行方不明の人がいるなど

●問い合わせ
福井県司法書士会　TEL 0776-30-0001
ホームページ　福井県司法書士会　検索

案内　ふくい“見えるマガ”リニューアル

福井県の重要施策など、県政の「今」が見えるメールマガジンが、写真付きでさらにわかりやすくなりました。

新たに登録された方に、若狭ふぐやコシヒカリなどの豪華な特産品をプレゼントするキャンペーンも実施中です。

■応募方法
県のホームページから登録するか、右記のＱＲコードを読み取って登録してください。
登録後に、アンケートに必要事項を記載して送信してください。はがきやファックス、電話での応募は受け付けておりません。

■応募期間
平成24年2月29日（水）まで

●問い合わせ
福井県広報課　TEL 0776-20-0220
ホームページ　福井県広報課　検索

案内　平成 24 年経済センサス－活動調査を実施します

平成 24 年 2 月に実施する経済センサス－活動調査は、全ての企業・事業所を対象に、全産業分野の経済活動を同一時点で把握するわが国唯一の調査です。また、全国の全ての事業所を対象にしていることから、「経済の国勢調査」といえるものです。

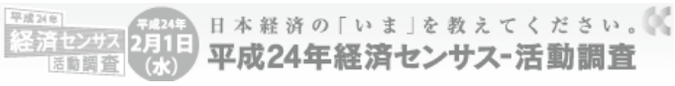
今回の調査は、わが国の経済活動への震災による影響を、産業別、地域別に把握できる唯一の統計調査であり、調査の結果は、今後の復興の状況を確認するための貴重な資料となります。

■調査方法

支社などのない事業所などには、調査員が直接事業所に伺い、調査票をお配りします。

また、支社などを有する企業には、国、都道府県および市町が民間業者を通じて本社などへ調査票を郵送します。なお、調査票は、平成 24 年 1 月末までにお届けしますので、2 月 1 日以降の調査員による回収時に提出してください。

※調査票に記入していただいた内容は、統計の目的以外（例えば税の資料など）に使用することは絶対にありませんので、正確にご記入ください。



●問い合わせ
企画情報課　TEL 45-9110

ホームページ　経済センサス　検索

20 歳になったら国民年金

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、病気や事故で障害が残ったときや一家の働き手が亡くなったときなどに、あなたやあなたの家族を守ってくれるものです。

日本に住む 20 歳から 60 歳未満のすべての人は、国民年金に加入し、保険料の納付が義務付けられています。学生の皆さんも、20 歳になったら、必ず国民年金に加入しましょう。

■国民年金保険料の納付方法は

保険料は、月額 15,020 円（平成 23 年度）です。

納付方法は、納付書と口座振替の 2 種類があり、お得な前納制度もあります。

■国民年金保険料が経済的に困難で納められないときは

本人の申請手続きによって、保険料の納付が免除、または猶予される制度があります。

①全額免除・一部納付　②若年者納付猶予（30 歳未満の方）　③学生納付特例

※学生の方には、保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」の申請をお勧めします。

※保険料を未納のままにしておくと、将来の老齢基礎年金や、いざという時の障害基礎年金、遺族基礎年金を受け取ることができなくなる場合があります。必ず保険料を納めるか、納めることが困難な場合には、①～③の申請をしましょう。

■年金手帳は大切に保管しましょう

年金に加入すると基礎年金番号が記載された　年金手帳が交付され、加入記録や保険料納付状況などがこの番号で管理されます。年金手帳は、年金に関する手続きに必要となりますので、大切に保管してください。

●問い合わせ　税務住民課　TEL 45-9106

平成23 年成人式

成人式

1 月 8 日（日）に
パレア若狭で開催します。
［受付］10:30 ～
［開式］11:00 ～

●問い合わせ
教育委員会事務局　TEL 45-2222

★成人式ＪＲ利用助成★

成人式参加のため、JR 小浜線などを利用し帰省する場合、三方駅か上中駅で購入する乗車券運賃の学生等割引後の額の 20％を助成します。

●問い合わせ　JR 三方駅　TEL 45-0031
JR 上中駅　TEL 62-0013